

1) システムの名称：

MegaOakHR (メガオーク エイチアール) 基本機能パック

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

2. オーダエントリー系

3) 特色：

【MegaOakHR のコンセプトと特長】

医療情報から健康情報まで含めた Health Record への発展、という意味が込められた電子カルテ製品「MegaOakHR」は、「安心・安全」を基本コンセプトとしたパッケージです。

- モデルセレクション方式により目的にあわせたシステム導入・拡張を実現
基本機能パック、電子カルテパックの2つのパックから導入範囲に応じた基本パックを選択。さらにクリニカルパス、データウェアハウス、看護情報携帯端末などのオプションや各種コンテンツを組み合わせることにより、お客様の目的にあわせたシステム導入とシステム拡張が可能です。
基本機能パックには、処方、検体検査を初めとする主要なオーダ種がパッキングされていますので、これを基本パックとして選択することで、オーダエントリーを中心としたシステム導入ができます。

【MegaOakHR の主な機能】

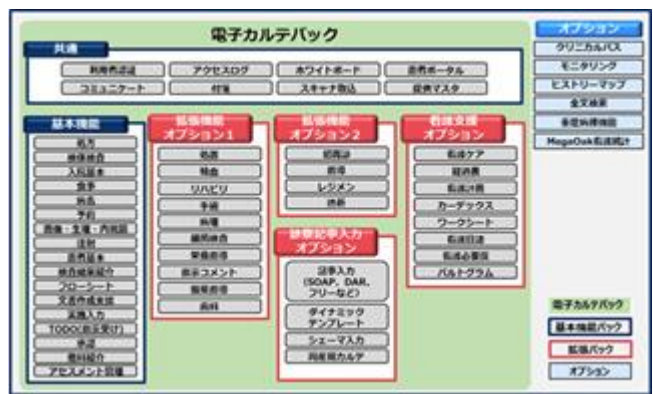
- 外来での主な機能
 - ・オーダ情報や検査結果などの診療情報を時系列で一覧表示するフローシートにより、診療の経過を素早く鳥瞰し、患者さんの状況を把握することが可能です。
 - ・プログレスノートでは2号紙イメージで診療情報を表示。検査結果や画像の参照も可能です。デュアルディスプレイを用いれば患者さんへのインフォームドコンセントにも役立ちます。
 - ・安全に配慮した画面設計やセキュリティ機能、各種チェック機能を搭載しています。
- 病棟での主な機能
 - ・診療情報をフローシートや経過表により、診療過程や履歴の閲覧が可能です。
 - ・クリニカルパスではユニットパスと日めくりパスを採用。診療プロセスの柔軟な組み替えや、日ごとの患者状態把握・実施・記録を1シートで管理可能とすることにより、良質で効率的な診療の実現をサポートします。
 - ・指示出しから実施に至るフローのきめ細かい管理による指示受け・実施などの漏れ防止や、看護情報携帯端末による患者認証、実施内容チェックを行います。
 - ・看護計画や医師からの指示の実施入力、記録作成など、事務作業を効率化し、看護業務を強力にサポートします。
- SS-MIX2 標準化ストレージ
診療継続に必要な最小限の患者情報をSS-MIX2 標準化ストレージに格納します。災害時の患者情報へのアクセス、地域医療連携など、様々なデータ二次活用にご利用いただけます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

利用シーンにあわせた業務の効率化を支援いたします。

●オーダ画面

●機能体系



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- (1) マスタ/コード体系
MEDIS-DC 標準病名マスタ (ICD10) (標準で対応)
MEDIS-DC 看護実践用語標準マスタ (看護行為編、看護観察編) (標準で対応)
MEDIS-DC 標準医薬品マスタ (HOT 番号) (有償で対応)
MEDIS-DC 標準手術・処置マスタ (ICD9CM) (対応表にて対応)
日本臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード (JLAC10、JLAC11) (対応表にて対応)
JJ1017 画像検査コード Ver3 (対応表にて対応)
NEC 製マスタ (各種オーダーマスタ) (標準で提供)
- (2) データ交換規約
HL7 (Ver2.5) / 患者情報 (ADT)、放射線検査依頼 (ORM)、到着確認報告、放射線検査結果 (ORU)
- (3) データ交換手法
TCP/IP ソケットを中心に対応
- (4) IHE-J コネクタソン
・ Radiology (放射線) : SWF / Order Placer (OP) PIR / Admission Discharge and Transfer (ADT)、Order Placer (OP)
・ Laboratory (臨床検査) : LBL / Label Information Provider (LIP)
LTW / Order Placer (OP)、Order Result Tracker (ORT)
・ Cardiology (循環器) : CATH / Order Placer (OP) ECHO / Order Placer (OP)
・ Patient Care Device (患者ケアデバイス) : PDVQ Assign Location / Patient Demographics Supplier (PDS)
DEC / Device Observation Consumer (DOC)
・ IT Infrastructure (IT インフラストラクチャー) :
CT / Time Client (TC)
PAM / Patient Demographics Consumer (PDC)、Patient Demographics Supplier (PDS)
Patient Encounter Consumer (PEC)、Patient Encounter Supplier (PES)
PDQ / Patient Demographics Supplier (PDS)
- (5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無を記載
本項記載以外の標準化について：追加対応 可、追加費用 有
- (6) 厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例
「厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例 あり」
・ HS001 医薬品 HOT コードマスタ
・ HS005 ICD10 対応標準病名マスタ
・ HS008 診療情報提供書 (電子紹介状)
・ HS012 J A H I S 臨床検査データ交換規約
・ HS013 標準歯科病名マスタ
・ HS014 臨床検査マスター
・ HS016 J A H I S 放射線データ交換規約
・ HS017 HIS、RIS、PACS、モダリティ間予約、会計、照射録情報連携 指針 (JJ1017 指針)
・ HS022 JAHIS 処方データ交換規約
・ HS024 看護実践用語標準マスタ
・ HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
- SS-MIX ストレージ利用範囲：二次利用

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

- サーバ Microsoft Windows Server 2019
● クライアント Microsoft Windows10

7) 稼動までに必要な作業・期間：

運用設計、機能設計、システムセットアップ、操作訓練、システムテストを実施し、稼動までに必要な期間は6ヶ月から

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

パッケージソフトウェア価格：7~8桁、SE費用：8~9桁、ハードウェア費用：8~9桁

9) 保守の内容と費用：

- 保守内容
製品の使用に関する問い合わせ対応、情報提供、バグ修正対応、診療報酬改定対応、その他制度改定対応
※別途ハードウェア保守、運用支援サービス有り
- 料金 (参考価格)
システム規模、保守内容によるため、要問い合わせ

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

問合せ先：日本電気株式会社 医療ソリューション事業部 www.megaOak.com
〒108-8001 東京都港区芝5丁目7番1号 (NEC本社ビル)
TEL：(03)3798-6756
www.megaOak.com のお問合せメニューからお願いいたします